

平成 19 年度 第 1 回教育研究会議議事録

1 . 日 時 平成 19 年 4 月 10 日(火) 13 時 30 分 ~

2 . 場 所 学術交流会館特別会議室

3 . 出席者

南(理事長, 議長)

中西、奥野、藤岡、菅野

安保、切畑、寺岡、田中、黒田、青山、林、石井

辻川、小崎、上田、松川、寺迫、今木、山口、辻

< オブザーバー >

北條

[報告事項]

1 . 応用物理学会 欧文誌の掲載論文における不正データとその取り下げにかかる調査状況について

昨年、工学研究科の研究グループの大学院生による、応用物理学会欧文誌投稿論文データの一部が捏造された事案が発覚し、2月27日に報道発表したところであるが、その後に設置された調査委員会による調査状況について報告がなされた。

2 . 就職情報の学内掲載の遅れ(事務処理の不適正)にかかる調査状況について

本年2月中旬に就職支援業務において発生した、「就職情報の学内掲出の遅れ(事務処理の不適正)」について、その後に設置された調査委員会からの調査状況について報告がなされた。

3 . 大阪府立大学・大阪市立大学の連携について

大阪府立大学と大阪府市立大学は、同じ大都市圏・大阪に立地する公立の大学として、より活発な相互交流を推進するため、幅広い連携強化が必要であり、包括連携協定の締結を視野にいたした協議を進めていきたい旨の説明がなされた。

4．平成 17 年度の会計処理にかかる調査の実施について

昨年来、地方行政法人を含め 23 所属で不適正な会計処理による現金等の保管、費消、捻出されている事案が判明し、大阪府においては、平成 17 年度の支出について、不適正な会計処理について調査が行われる。本学としても大阪府の実施状況を踏まえながら適性な措置を講じる必要がある旨の説明がなされた。

5．平成 19 年度大学教育の国際化推進プログラム(研究実践支援)の採択について

文部科学省では、我が国の高等教育の国際的通用性・共通性の向上と国際競争力の強化及び国際的に活躍できる優秀な人材の育成を推進するため、大学等が行う「教職員を海外の教育研究施設等に派遣する取組みに対し、標記プログラムとして支援している。平成 19 年度も、本学より先端的生命科学研究の海外派遣推進事業「ポストゲノムを指向したバイオサイエンス研究の海外派遣推進計画」として申請を行ったところ、『石丸恵(生命環境科学研究科助教)取組み名称「果実の細胞壁分解酵素の機能解析と品質制御」』と『桑村充(生命環境科学研究科講師)取組み名称「神経発生関連遺伝子の網羅的機能解析」』の 2 名の採択が得られた旨説明がなされた。

6．平成 19 年度入学手続者状況について

資料にもとづき、平成 19 年度の入学手続者状況について説明がなされた。

7．第 3 回臨時就職委員会の報告について

平成 18 年度第 3 回臨時就職委員会が 3/20(水)に開催され、「平成 18 年度卒業生の進路状況」「就職支援の取組み状況ヒアリング結果報告」についての報告事項 2 件と、「就職支援のあり方」「ポータルによる求人情報掲示」「学部内企業説明会」についての協議事項 3 件、「羽曳野キャンパスとの連携」についての要望事項について説明がなされた。

8．平成 19 年度入学式について

平成 19 年 4 月 6 日(金)午前 11 時から、太田房江,大阪府知事を来賓に迎え、大阪フェスティバルホールにおいて、平成 19 年度入学式(入学生 2202 名)が滞りなく開催された旨の報告がなされた。

9．新規採用教員の採用予定時の対応について

公立大学法人大阪府立大学の教員採用時の留意事項として、「採用時の原則公募」「公募以外による選考の手続き」「選考方法」の3点の周知徹底についてあらためて示され、採用候補者に対しての面接・プレゼンテーション時にも特段の配慮が必要である旨の説明がなされた。

10．平成19年度の会議スケジュールについて

資料にもとづき、平成19年度のスケジュール案が示された。

以 上